

【初心者向け】ネットショッピングの始め方 ネットで買うメリット・デメリットは？支払方法は？

参照資料(https://tokusengai.com/_ct/17382154)「特選街 Web」

I. ネットショッピングと実店舗で買うのはどこが違う？ どちらが得？

- ・ネットショッピングは、文字どおり、インターネット上に開設された店舗で商品を購入できるサービスのこと。各店舗は、「オンラインストア」や「通販サイト」と呼ばれ、ネット専門の「Amazon」「楽天市場」などのほか、デパートや家電量販店なども実際の店舗に加え、ネットショッピングの店舗を開設している。
- ・ネットショッピングは、購入者が店に行かなくても、スマホやパソコンからいつでも欲しい物を購入できることがメリット。しかし、商品に触ったりして確認することはできず、商品が届くまでに時間を要する場合もある。
- ・販売者は、実店舗で売る場合に比べると、家賃や人件費を節約できることがメリットとなる。そのため、ネットショッピングの販売価格は、実店舗で買う場合よりも安く設定されていることが多いが、送料が追加されると、商品代金と送料の合計が、実店舗の価格を上回ってしまうこともある点には注意。

1. ネットショッピングのメリットとデメリット

1) メリット

- スマホやパソコンを使っていつでもどこでも買い物ができる
- 買いたい商品について、レビューや商品情報を調べながら買い物ができる
- さまざまなショップや価格比較サイトなどで見比べ、最も安いショップで買うことができる
- 現金を使わずに決済が可能
- 店員と客が接触せずにやり取りができる

2) デメリット

- 実際の商品に触れたり、試したりできない
- 購入から商品の受け取りまでタイムラグが生じる
- 送料がかかると、実際の店舗よりも割高になることもある
- 決済や配送などの際、**セキュリティ上のリスク**がある

新しい生活様式にはネットショッピングがぴったり！

- スマホやパソコンでいつでも注文！

今や、ネットショッピングで買えないものはないといっているほど、多彩な製品が用意される。遠方の大型店などに買い物に行く手間も省ける。



2. ネットショッピングの始め方

・ネットショッピングの利用には、原則としてショップ(サイト)ごとの会員登録が必要になる。
 その際、自分の氏名、アカウントやメールアドレス(メールアドレスがアカウントを兼ねる場合が多い)、
 ログイン時に用いるパスワードなどの登録が求められる。

・その後、利用のつど、アカウントとパスワードの入力が必要だが、Amazonのように、購入した商品の
 送付先や決済方法を最初の購入時に指定しておけば、次回以降の入力を省略できる場合も多い。

・ネットショッピングは、通常、パソコンでもスマホでも共通で使えるので、すでにパソコンで利用している
 サービスは、スマホでも同じアカウントとパスワードでログインして利用することができる。
 パソコンで使う場合は、ブラウザが原則だが、スマホでは、ブラウザのほか専用アプリを用意する
 ショップも多く、どちらも利用可能だ。

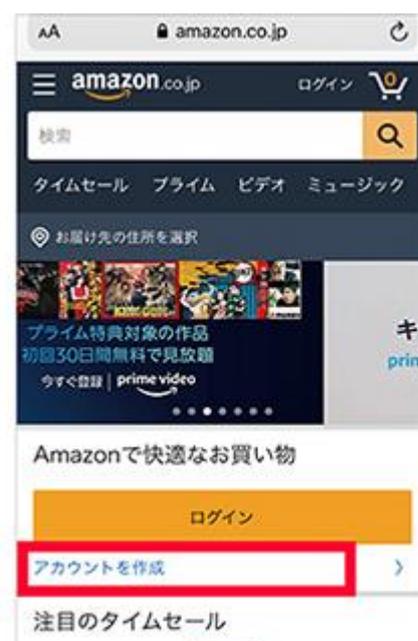
1) アカウントとパスワードの入力が必要

Amazon の例)

①最初に表示されるページで「アカウントを作成」を選択。



②氏名、メールアドレス、
 自分で決めたパス
 ワードを入力して、
 新規登録を行う。



2) 利用するのに、スマホとパソコンではどっちがいい

・複数の商品を比較したり、商品の細部を確認したりするには、画面が大きいパソコンのほうが便利。
 一方、スマホは常に持ち歩く物なので、どこにいてもその場で注文できるというメリットがある。

・ただし、パソコンを使っても、スマホが必要になる場合がある。クレジットカード情報などを扱う
 ネットサービスの多くが、「2段階認証」を導入しているからだ。

これは、アカウントとパスワードでの認証に加えて、携帯電話番号宛てに届く認証番号を入力することで
 セキュリティを強化するもの。この場合、スマホを利用すれば、スマホだけで事足りるので、手っ取り早いとい
 えるだろう。

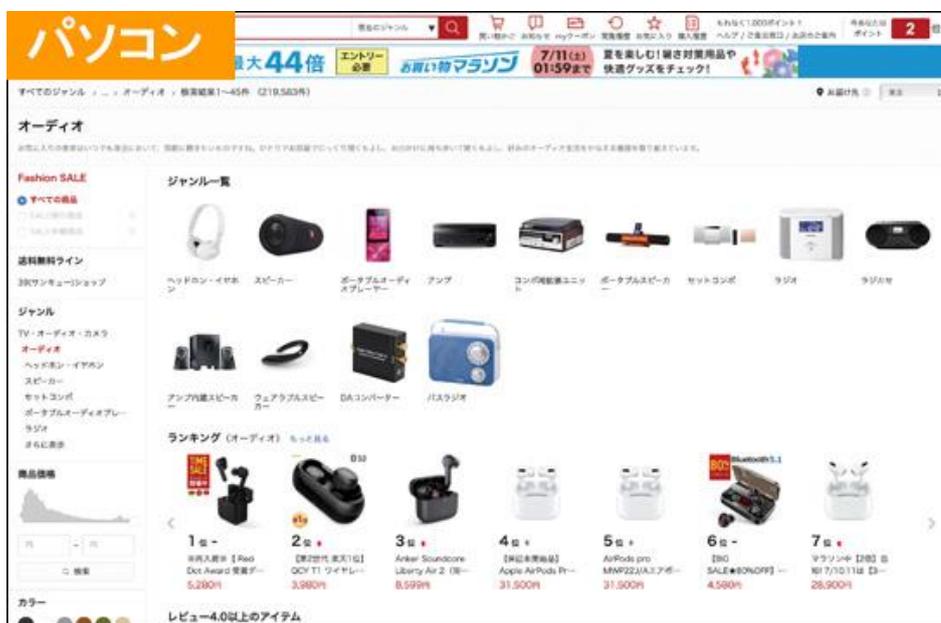
3. スマホ、パソコン、メリットは？

1) スマホ。

スマホでは、ブラウザのほか、専用アプリが使える場合が多い。機能やサービス面ではどちらも、ほぼ同じ。

2) パソコン

パソコンで利用する場合は、ブラウザから使うのが原則。一つの画面に多くの情報を表示できる。



ショップによっては、買いたい商品や気になる商品を登録しておける機能がある。

商品の検索はパソコンで行い、見つけた商品を登録。スマホで価格や在庫を確認してから、注文を行うという関係も便利。

II. ネット通販の決済・支払い方法まとめ

参照資料 (<https://shop-pro.jp/yomyom-colorme/64644>) 「COLOR ME」

1. ネットショップの支払い方法

- | | |
|--------------|---------------|
| 1). クレジットカード | 5). コンビニ払い |
| 2). 代金引換え | 6). キャリア決済 |
| 3). 銀行振込 | 7). スマホ決済サービス |
| 4). 後払い | |

1) クレジットカード

クレジットカードに記載された番号を入力し、承認されることで決済が完了される決済方法。

現在ではネットショップの支払い方法の中でも主流の決済方法として知られ、購入者は現金を持たずとも商品の購入ができ、またクレジットカードにポイントがつくところが魅力。

また、ネットショップ側でも、決済が素早く行われるため、出荷の際のリードタイムを短くすることがメリットとなり、またクレジットカードを導入しているというお店の信頼感が得られる部分も利点です。

ただ、ショップ側の注意点として、そもそもショップに導入する際の審査や手続きに時間がかかることや手数料がとられてしまうことに要注意。

クレジットカードの場合	購入者	通販サイト
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・現金がなくても購入できる。 ・クレジットカードにポイントが付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・決済がすぐにされるので発送が早く可能 ・クレジット導入によるお店の信頼度アップ ・代金未回収のリスクが少ない
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・カード情報が流出または読み取られたさいのセキュリティ面での問題がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入に時間がかかる ・クレジットカードの手数料が発生する

2) 代金引換

クロネコヤマトや佐川急便、郵便局などの配送業者が商品を届けに来た際に、その場で代金を支払う方法が代金引換。

ネット通販が始まったころから主流だった支払い方法の一つで、現在も根強く利用されている。

購入者にとってのメリットとして、誰でも使えること、支払いと同時に商品が渡されるため確実に手に入る場所が利点。

ショップ運営者にとっても確実に代金を回収してもらえる、すぐに発送できることなどもポイントですが、受け取り拒否などが発生した場合は返送費用等を負担する可能性があることは頭に置いておきたいポイントです。

代金引換の場合	購入者	通販サイト
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも使用できる ・すぐに商品が出荷される ・商品と引き換えにお金を渡すので確実かつ安心 	<ul style="list-style-type: none"> ・発送がすぐにできる ・確実に代金を回収してもらえる
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・現金を用意しておかなければいけない ・受け取りの際に家にいる必要がある。費を負担する可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け取り拒否などの場合、こちらで返送

3) 銀行振込

銀行振込とは、通販サイト・ネットショップ側が指定した銀行口座に購入者が銀行か ATM から振り込む支払い方法のことを言う。

代金引換と同じく、古くから親しまれている決済方法として認知されており幅広い年代の方が利用できる。

購入者のメリットとしては、指定された銀行だった場合は手数料がかからない点などがあります。

注意点としては、振込・入金確認・発送といった手順を踏むので、購入者とネットショップ側ともに手間と時間がかかってしまうところ。

銀行振込の場合	購入者	通販サイト
メリット	・同じ銀行の場合、手数料がかからない	・手数料がかからない ・代金未回収のリスクがない・幅広い年代のお客様が対応できる
注意点	・入金の確認がないと商品が出荷されない。 ・銀行の営業時間が過ぎると振り込めない	・入金確認に手間がかかる

4) 後払い

先に商品を発送し、購入者が商品を実際に確認した後に支払いを行う決済方法。

近年、徐々に導入するネットショップも増えてきており、通販にありがちな「実物とサイトのイメージの違い」といったトラブルを軽減させることができるので、購入者にとっては魅力的な支払い方法として注目されている。

ネットショップ側にとってもお客様に信頼を与えることができること、入金の確認等は決済代行会社が行ってくれるので作業の手間は省けるなどのメリットがありますが、その代わりに代金の支払い忘れや支払わないというリスクがほかの支払い方法よりも高いところが注意点。

後払いの場合	購入者	通販サイト
メリット	・実際に商品を確認することができる ・購入してから支払いまで期間がある	・お客様に安心を与えられる
注意点	・期間があるために支払いを忘れる場合がある ・購入金額に上限がある	・代金が回収されないリスクがある

5) コンビニ払い

コンビニ決済はコンビニで商品代金をお支払いできる決済方法。

商品購入後は、お客様にメールで決済の受付番号が送信されます。その番号をコンビニに備え付けの専用端末(ロッピー、ファミポート、Kステーションなど)に入力。払込票が発券されるので、レジにて商品代金を支払う、というのが基本的な流れ。

現在では、クレジットカード支払いに次いで2位の導入率を誇る決済手段として知られており、もはやネットショップでも必須になりつつある。

24時間365日いつでも日本全国のコンビニエンスストア(セブンイレブン、ローソン、セイコーマート、ファミリーマート、サークルK、サンクス、ミニストップ)から支払いができるため、購入者にとっては大変便利なお支払い方法となっている。

ショップ運営者にとっての魅力は、コンビニ決済は前払い方式ですので、代金を確実に回収できる。

また、金融機関と異なり、取引日時に制限がないので、購入者が「払おうと思った時に必ず利用できる」という利便性の高さは大変魅力的。

コンビニ払いの場合	購入者	通販サイト
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・クレジットカードや振り込みをしなくても購入できる ・自分の好きな時間帯で支払える 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの客層を取り込める ・入金確認などの作業が省ける
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・指定されたコンビニが近所がない場合探すなどの手間がかかる 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニによって支払い日が変わるなど扱いに少しノウハウが必要

6) キャリア決済

キャリア決済とは、スマホ等を使って購入した際に月々の携帯料金の請求に含めることができる支払い方法。クレジットカードなどが使えない未成年や若者も使いやすい支払い方法として親しまれており、スマホやモバイル端末があれば場所を問わず購入ができる手軽さも大きなメリットとして知られている。

キャリア決済の場合	購入者	通販サイト
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホで簡単に決済できる ・場所を選ばず購入できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・決済がすぐにされるので発送が早く可能 ・スマホを扱う若年層を取り込める
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアの月々の請求に含まれるので、購入を忘れる場合がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・導入に時間がかかる場合がある ・キャリアによって仕様が違うため管理に手間がかかる

7) スマホ決済・ID 決済サービス

新しい決済サービスとして注目を浴び始めているのが「スマホ決済サービス」や「ID 決済サービス」です。キャリア決済とは違い、スマホに決済サービスのアプリをダウンロードし、そのアプリに自分のクレジットカードや銀行口座を紐づけて、支払いを行うサービスです。

現在では、PayPayをはじめとした LINEpay・楽天ペイ・Origami Pay・Apple Pay などが広く知られており、今後のキャッシュレス化をさらに広げ、主流の支払い方法になるかもしれない。

購入者のメリットとしては、財布や現金を持たなくても決済ができるところが大きな点。

ただ、通販サイトやオンラインショップではまだ使用できるお店が限られているところがネックなので、今後どんどんネットショップ側も導入を進めていく可能性も大きい。

スマホ決済サービスの場合	購入者	通販サイト
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・現金がなくても購入できる。 ・ポイントが付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い層、特に若い世代の客層を取り込める
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・使えるショップが限られている 	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスによっては導入できないものもある